

請 願 文 書 表

長野市議会（平成25年 9 月定例会）

受理年月日	25. 9. 11	請 願 者	浅川スパイラル友の会
受理番号	15		
所管委員会	経済文教		
結果	採択		
要 旨			
<p>ボブスレー・リュージュパークをナショナルトレーニングセンターとして再指定することを国に対して求める請願</p> <p style="text-align: center;">（ 請 願 趣 旨 ）</p> <p>私たち浅川スパイラル友の会は、長野で開催された冬季オリンピックの前年からボブスレー・リュージュパークを支援し、守り立てようと活動を行ってきた浅川地域住民を中心としたボランティアグループです。</p> <p>長野冬季オリンピックでは、各国選手の受入れと心尽くしのおもてなしで大会の成功に微力ながら貢献したと自負しております。また、これまで開催されてきた各種国際大会においても、同様にコース整備、おもてなしなどの支援をすることで選手の皆さんはもちろん、大会関係者の皆さんにも喜んでいただいております。</p> <p>長野冬季オリンピックの感動を子どもたちに引き継ぎ、将来のオリンピック選手が誕生することを夢見て小学生などのリュージュ体験、スケルトン体験も積極的に支援をしてまいりました。その結果、本年浅川小学校では、リュージュクラブができるなど、これまでの活動が少しずつではありますが実になってきていると感じています。</p> <p>しかし、来年のソチオリンピック終了後は、安定運営に欠かせないボブスレー・リュージュパークのナショナルトレーニングセンターの指定がなくなってしまうのではと大変危惧しているところです。4年半後には、お隣の韓国でピョンチャンオリンピックが開催されます。ピョンチャンオリンピックでの練習会場などとしての積極的な活用を期待するとともに、ナショナルトレーニングセンターの再指定を国として是非お考えいただきたいと切に願うものであります。アジア唯一の人工凍結コースであるボブスレー・リュージュパークは、過疎化が進む中山間地域である浅川の宝物であります。そして、冬季オリンピックを開催した長野市にとっても、今後運営を継続するためにはボブスレー・リュージュパークが再度ナショナルトレーニングセンターに指定されることが不可欠と考えます。</p> <p>以上の理由から、次の請願項目が実現するよう地方自治法第99条の規定により国に対して意見書を提出していただくよう請願します。</p> <p style="text-align: center;">（ 請 願 項 目 ）</p> <p>ボブスレー・リュージュパークの平成26年度からのナショナルトレーニングセンター指定について意見書を国に提出すること。</p>			